

ボランティア活動について

お問い合わせ・相談は
置戸町社会福祉協議会事務局

(52-3347) まで

1. ボランティア活動の基本

- 自分から進んで行動する(自主性・主体性)

自分がやりたいから、自分のできる範囲で

- とともに支え合う(社会性・連帯性)

ボランティア同士だけではなく、ボランティアする側とされる側が気持ちのうえで対等になることが必要

- 見返りを求めない(無償性・無給性)

基本的には無償であるが、「有償ボランティア」も認められてきている

- よりよい社会を作る(創造性・開拓性・先駆性)

2. ボランティアは無償とは限らない

- ボランティアを受ける側が「無料では申し訳ない」と思うこともある
- 有償にすることによって、ボランティアを提供する側と受ける側が対等な立場になれることもある
- 有償ボランティアと営利事業を区別する基本は、ボランティアの報酬を地域の最低賃金以下にしておくこととされている(団体維持費と実費程度?)

これによって、「労働の対価ではない」ことの証としている

3. ボランティアの内容

- 「自分は何をやるのが好きか、何をやったら楽しいか」を優先させる

福祉関係だけがボランティアではない

- ボランティアの手がかりがつかめないときは、身近な暮らしの中に目を向ける。例えば、
 - ① どんなことがしたいか(活動分野)
 - ② 自分の何を活かしたいか(特技・特性)
 - ③ どこでなら出来るか(活動場所)
 - ④ いつなら出来るか(活動時間)

自分の好きなこと、やりたいことをやる

4. ボランティア活動のポイント

- 興味や関心のある身近なことから始めよう
- 何事も無理をしない
- 約束やルールは必ず守ろう
- 個人情報などの秘密を守ろう
- 相手や関係者の立場を尊重しよう



5. 置戸町のボランティア

個人ボランティア(主な活動)

- キッチン木の实
 - デイサービス
- ボランティア団体
- つつじの会
 - えぞまつ会
 - 置戸町食生活改善協議会
 - おけと子育てサポーター
 - その他
 - よつばの会など



6. ボランティアセンター

- ボランティアセンターでは、ボランティア活動を行いたい人、ボランティアの手助けが欲しい人との調整や相談などを行っています

